

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 D-4-3
事業名 災害公営住宅整備事業（高清水地区）

事業費 総額14,018千円
(内訳:設計監理費1,418千円, 工事費12,600千円)

事業期間 平成24年度～平成25年度

事業目的・事業地区
市内の高清水地区において、東日本大震災による被災者の居住の安定確保を図るため、災害公営住宅の整備を行ったもの。

事業結果
地区名：高清水地区（用地面積 200㎡，計画戸数 1戸）
木造平屋 1棟1戸建設（戸建形式）



南西面



北西面



内部



内部

<平成24年度>

・実施設計 788千円

<平成24年度～平成25年度>

・建設工事（1棟1戸），建設監理 13,230千円

<平成25年度>

・8月1日より供用開始（令和3年3月末現在 1戸入居）

事業の実績に関する評価

① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

・高清水地区災害公営住宅は令和3年3月現在で1戸が入居している。建設計画戸数を満たしていることから事業の適正な執行がなされていると判断される。

・多様な世帯構成や生活のニーズへの対応が必要であり、今後も震災前の地域コミュニティや高齢者等へ配慮したまちづくりを推進し、安定した生活への移行を支援する。

② コストに関する調査・分析・評価

・事業費の設計・積算は宮城県建築工事積算基準等により実施し、栗原市財務規則等に基づき入札を行い、業者を選定している。

③ 事業手法に関する調査・分析・評価

・高清水地区における災害公営住宅整備事業は、以下のとおり、概ね予定どおり事業を進めることができた。

<想定した事業期間>

実施設計発注・完了	平成24年10月～平成25年1月
建設工事発注・工事着手	平成25年2月～3月
工事完成	平成25年7月
供用開始	平成25年8月

<実際に事業に有した事業期間>

実施設計発注・完了	平成24年10月～平成25年1月
建設工事発注・工事着手	平成25年3月
工事完成	平成25年7月
供用開始	平成25年8月

事業担当部局

建設部建築住宅課 電話番号：0228-22-1153